

ホームページワーキング活動報告

http://chubu-geo.org

編集委員会・ホームページWG
宮尾 浩一

平成26年度のワーキングの構成

平成26年度のホームページワーキングは、以下の6名の委員を中心に、成瀬理事長、伊藤編集委員長、河本編集副委員長にも加わっていただき、活動を行ってきました。

宮尾 浩一(応用地質(株))/米田 英治(川崎地質(株))/山本 幹登(東邦地水(株))/棚橋 昌平(応用地質(株))/津坂 喜彦(株アオイテック)/半澤 孝樹(基礎地盤コンサルティング(株))

平成26年度の活動の概要

平成26年度は、委員の交代等の関係で、活動開始がやや遅くなりましたが、その分、ワーキングでは精力的に議論し、活動を行ってきました。平成26年度の活動として、協会組織の変更・災害支援協定・全地連・ミニフォーラム優秀賞・奨励賞等の定期的更新を実施したほか、ホームページの利便性の向上、これまでの方向性に沿った議論を引き続き行いました。

平成25年度に議論された方向性への対応

平成25年度に議論された方向性については、少しずつでも形にしていこうとし、平成26年度では表-1のように対応することといたしました。

協会ホームページの利便性の向上・模様替え

協会ホームページのグローバルメニューは、スマートフォンやタブレット端末では利用することができませんでした。今回、グローバルメニューをJavaScriptで作成することにより、タブレット端末等での利用の利便性向上を図りました。また、リンク集のバナーの設置、トップページの画像変更など、若干の模様替えを行いました。(図-1)



図-1 見直し後のトップページイメージ

新たなリンク付け

平成26年度の活動に伴い、各機関のサイト管理者様のご厚意もあり、新たなリンク付けを行うことができましたので、簡単に紹介します。(図-2)

□国土交通省ハザードマップポータルサイト

このサイトでは、全国の自治体のハザードマップを地図上で検索できます。また身の回りの防災に役立つ情報が掲載されております。

□KASHIMIR 3D

カシミール3Dは、Windows用の3D地図ナビゲータです。今回このサイトにリンク付けを行いました。このソフトを使うと種々の地図を楽しむことができます。

□SUKIYAKI塾

このサイトは、技術士、RCCM等を受験される方が多く利用されているサイトで、技術士等の受験の際に参考になる情報が掲載されております。

□名古屋大学 減災館

名古屋大学 減災館は、最先端の減災研究を行うとともに、体感・体験による市民に開かれた学びの場となっており、各種イベントや展示も行われています。

新たなリンク付けについては、利用者の皆様のご要望とワーキングでの議論を踏まえて、少しずつでも充実していきたいと考えております。



図-2 見直し後のリンク集イメージ

表-1 平成25年度の議論を踏まえた平成26年度の対応

平成25年度における4つの方向性	平成26年度における対応
○中部圏の大学の先生方による地質関連トピックス(の紹介)	・編集委員会から原稿作成依頼 ・機関誌「土と岩」発行後に、ホームページにも掲載予定
○県支部での活動内容(地域での社会貢献等)の報告	・県支部での活動内容をホームページで紹介する方向 ・災害等の発生により、予定されていた活動の見合わせ発生 ・平成26年度には一部のみ掲載
○県市町村で公開されているハザードマップ等の災害に関するデータベースの構築	・県内市町村のハザードマップ作成状況を確認 ・ハザードマップを総合して閲覧できるサイトの有無を確認 ・その結果を踏まえて、当該サイトへリンク付け
○一般の方々に向けたリンク集の充実	・リンクしたいサイトの持ち寄り ・サイト管理者へのリンク可/不可の確認 ・可であったサイトについてはリンク付け

最近2年間の協会ホームページ利用状況

平成26年度のワーキングでは、データが残っている最近2年間(平成25年度、平成26年度)のホームページの利用状況を確認しました(図-3)。

これによると、

- 5・6月、10月の訪問数が多い
 - 平成26年度の訪問数は、平成25年度より約500回増加している(平成26年度は2月末時点で約6,200回、平成25年度は約5,700回)
- 傾向となっていました。

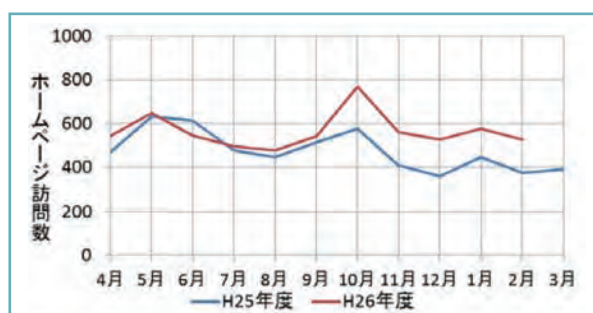


図-3 ホームページ訪問数

また、この内訳を見ると、新規訪問数(図-4)では、平成26年度の方が平成25年度よりもやや増加している一方、リピータ訪問数(図-5)では、平成25年度、平成26年度とも、ほとんど変わらない状況となっていることがわかりました。このことから、平成26年度の訪問数の増加は、新規訪問数が増加したことによるものと考えております。

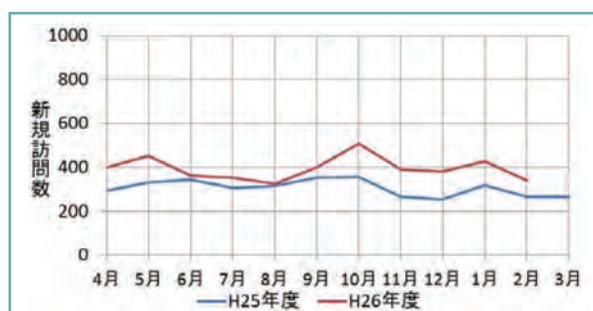


図-4 ホームページ新規訪問数

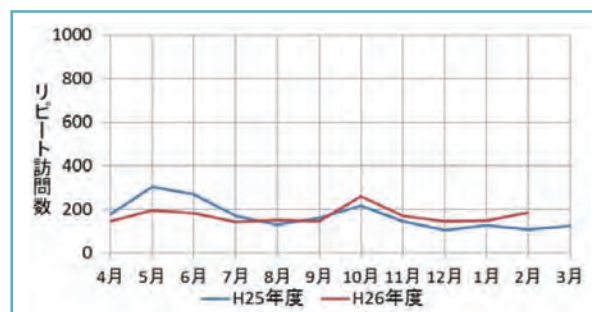


図-5 ホームページリピータ訪問数

ホームページ利用者アンケート

ワーキングでは、ホームページ利用の実態、利用者の皆様のご意見・要望等の把握等を目的に、平成26年度末に、アンケートを実施しました。

このアンケートの結果、

「技術情報・Q&A・地質見学スポットコーナーの充実」

「接続の不具合」

などのホームページの改善に関わるご意見・ご要望や、

「協会の仕事をもっと具体的に」

「若手が参加できるイベント、講習会の充実を」

といった協会に対するご意見・ご要望をいただいております。

前者については、ホームページワーキングで議論し改善を図っていきたいと考えております。また、後者については、今後の協会活動の参考になる貴重なご意見ですので、役員会等に報告し、協会活動の充実に貢献していきたいと考えております。

ご支援・ご協力をお願い

平成27年度には、全地連「技術フォーラム2015」が名古屋で開催されます。協会ホームページでも、必要に応じて広報活動を行い、技術フォーラムが少しでも盛り上がるよう努めてまいります。

関係者一同、より良いホームページになるよう、また、様々なご意見・ご要望をホームページに反映できるよう努力してまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。